

令和元年度に実施した主な取組について 取組事例

令和2年6月25日（木）
令和2年度 留萌振興局河川減災対策協議会

留萌振興局での取組事例（建設管理部治水課）

■取組項目

① 円滑かつ迅速な避難のための取組

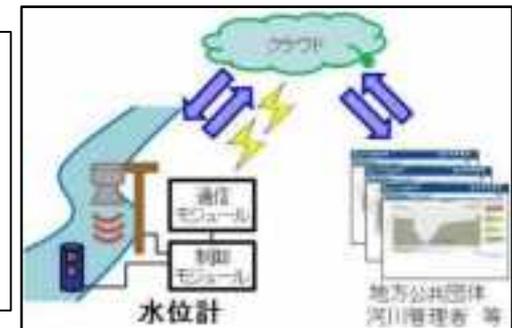
①-1 情報伝達、避難計画等に関する事項

【内容】昨年度に引き続き危機管理型水位計の整備を実施

- ・ 中小河川においてリアルタイムで水位状況を住民に提供し洪水時の適切な避難判断を促すことを目的に洪水時に特化した低コストな水位計の配置計画をH29年度策定した。
- ・ 設置河川については、重要施設（市役所・役場施設、要配慮者利用施設等）の浸水や洪水実績などから、関係市町村及び橋梁管理者等と協議を行いH30年度に決定。【赤字内：全体で17基】
- ・ R1年度にて危機管理型水位計の整備は完了した。

市町村名	河川名
天塩町	口クシナイ川（更岸橋）、北ウブシ川（昭栄橋）、二十三号川（葵橋）
遠別町	遠別川（遠別橋）、ウツツ川（八千代橋）、ピシュクシュウツナイ川（町林橋） ※オタコシベツ川は初山別村と重複
初山別村	セタキナイ川（二号橋）、茂初山別川（開運橋）、風連別川（大川橋）、オタコシベツ川（村界橋）
羽幌町	築別川（築別五号橋、曙光橋）
苫前町	三毛別川（残月橋）、古丹別川（二股橋）、チエボツナイ川（小川橋）
小平町	小平薬川（旭大橋、達布橋）
留萌市	マサリベツ川（逍遙橋）、タルマップ川（樽真布橋）、高砂川（市道BOX）、留萌川（峠下橋）、十五線川（15線橋）、桜庭川（瑞穂橋）、中幌糠橋（中幌糠1号橋）
増毛町	永寿川（八雲橋）、岩老川（イワオイ橋）、簗別川（簗別橋）

イメージ図

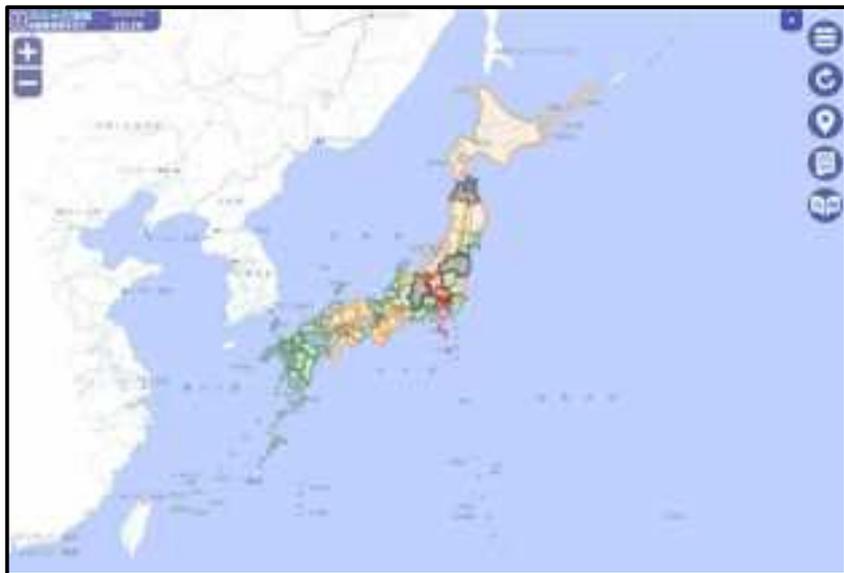


設置状況



赤字：R1水位計設置河川（10基）、その他はH30設置河川（7基）、赤字：2級河川

～ 危機管理型水位計の観測データの閲覧方法 ～

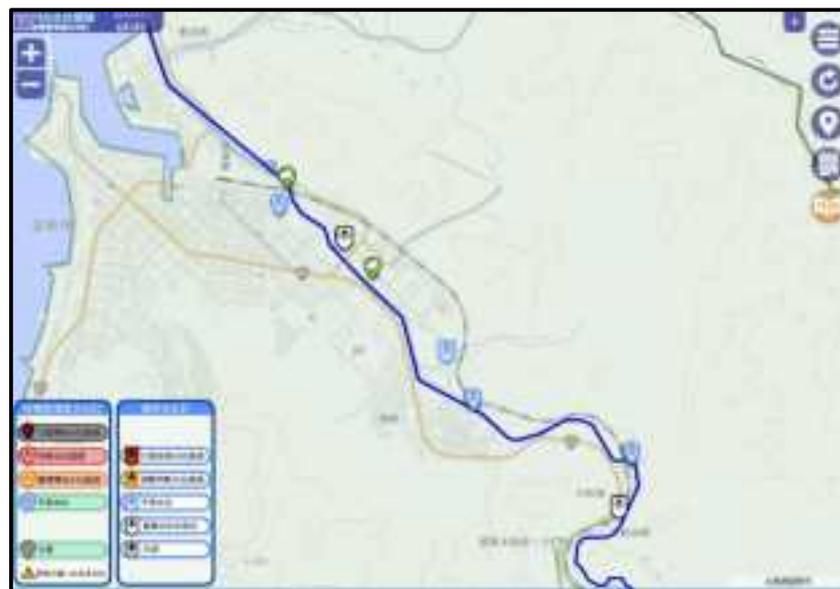


- ②危機管理型水位計の設置位置にアイコンがあるのでクリックすると詳細なデータが閲覧出来ます。
(右画面参照)

※色は水位の状況を示しており、青が平常水位、黄が観測開始水位超過、赤が危険水位超過となります。

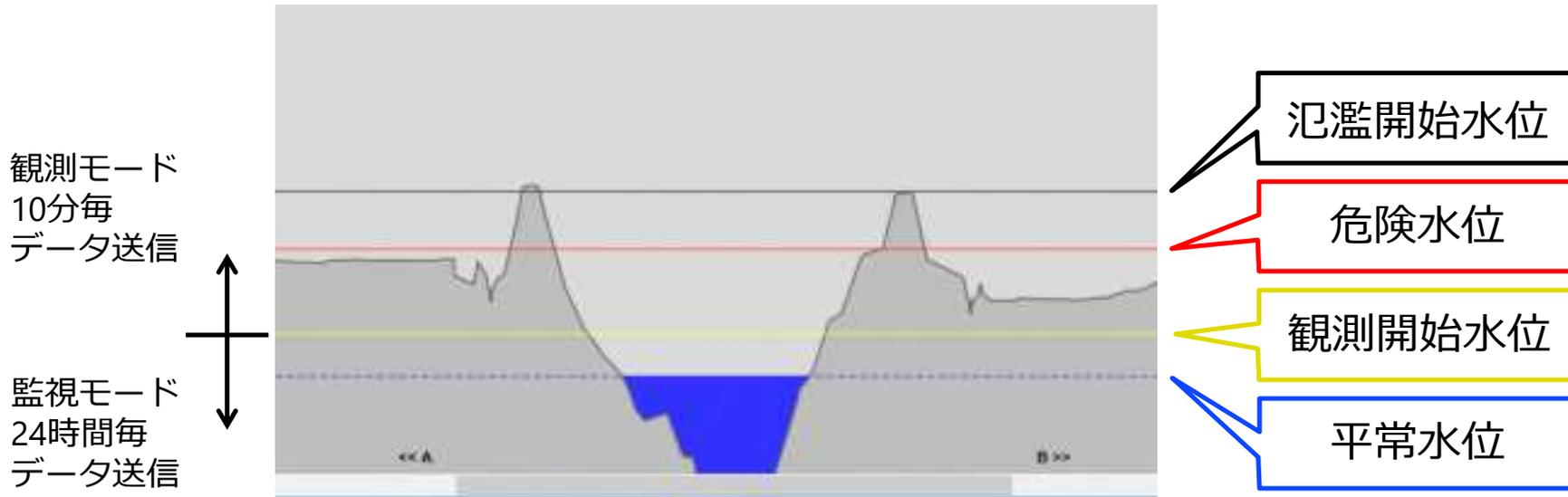
アクセス方法

- ①「川の防災情報」で検索すると、位置図のページが表示されるので閲覧したい箇所にズームして下さい。
(左画面参照)



～閲覧データの表示内容と説明～

- 氾濫開始水位：河川氾濫が生じる水位
 設定方法：堤防高（又は河岸高）と同等の水位 ※橋梁設置箇所の場合は桁下高
- 危険水位：避難判断の目安となる水位
 設定方法：堤防高（又は河岸高）から余裕高60～100cmを差し引いた水位
- 観測開始水位：水位計が観測を開始する水位（水位データを10分毎に送信する水位）
 設定方法：危険水位を流量換算し、その2割相当流量が流下時した水位
- 平常水位：観測開始水位未満の水位
 設定方法：平常時の水位（死活監視として水位データを1日1回AM8:00に送信）



留萌振興局での取組事例（建設管理部治水課）

■取組項目

① 円滑かつ迅速な避難のための取組

①-1 情報伝達、避難計画等に関する事項

簡易型河川監視カメラの配置計画を策定し、整備を実施

- ・簡易型河川監視カメラは、従来の水位情報に加え、リアリティーのある洪水状況を画像として住民と共有し、適切な避難判断を促すことを目的に、**水位周知河川及び要配慮者利用施設が浸水するおそれのある箇所**に設置することとして対象河川を選定。
- ・R1年度にカメラは全箇所施工した。R2年度に量水標の施工を予定している。

設置予定河川一覧表

級種	水系	河川名	市町村	地先名	設置場所	範囲の設置条件	
						要配慮者 利用施設が 浸水	水位周知河川
1級	留萌川	高砂川	留萌市	高砂町	管理区間上流端付近	○	
1級	天塩川	雄信内川	天塩町	泉源	普通水位計付近	○	
1級	天塩川	クシナイ川	天塩町	北更岸	更岸橋付近	○	
2級	永寿川	永寿川	増毛町	暑寒沢	八雲橋付近	○	
2級	小平薬川	小平薬川	小平町	小平町	旭大橋付近	○	
2級	温寧川	温寧川	小平町	鬼鹿	普通水位計付近	○	
2級	古丹別川	古丹別川	苫前町	古丹別	二股橋付近	○	
2級	古丹別川	古丹別川	苫前町	東川	普通水位計付近		○
2級	古丹別川	三毛別川	苫前町	九重	普通水位計付近	○	○
2級	古丹別川	三毛別川	苫前町	三溪	残月橋付近	○	
2級	羽幌川	羽幌川	羽幌町	中央	普通水位計付近	○	
2級	初山別川	初山別川	初山別村	千代田	普通水位計付近	○	
2級	遠別川	遠別川	遠別町	幸和	遠別橋付近	○	

※赤囲い：当協議会対象の河川（10箇所）を示している。

簡易型河川監視カメラの設置状況、量水標（案）

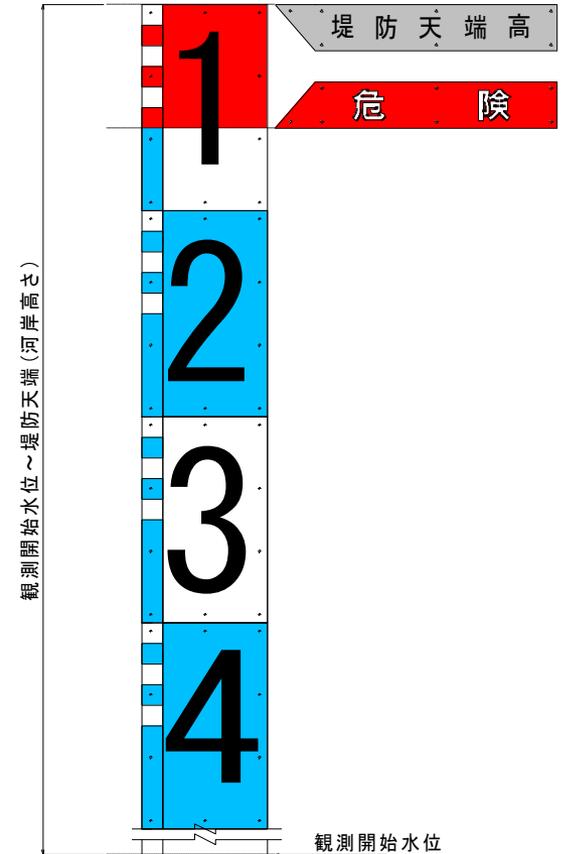


雄信内川（天塩町）の設置状況。
令和2年4月1日より「川の水位情報」
サイトにおいて画像情報を表示。



雄信内川（天塩町）に設置したカメラ
の4月6日16時時点での映像。

量水標レイアウト（案）



■取組項目

① 円滑かつ迅速な避難のための取組

①-3 円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項

■取組状況

- ・ 初山別川（初山別村）では、S56.8台風及びH4.7豪雨に伴う洪水被害の発生を契機に、洪水氾濫を未然に防止する対策として、H6より河口～5.0km区間の河川改修事業に着手。
- ・ R1年度は**築堤工 750m、護岸工 90mを施工**し治水安全度の向上を図った。

(着工前)
(R1.10.28撮影)



(現在)
(R2.3.6撮影)



■取組項目 ② 的確な水防活動のための取組

②-1 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項

重要水防箇所の共同点検

重要水防箇所（水防上特に注意が必要な箇所）の位置、区間、背後状況等を河川管理者と関係自治体及び関係機関との間で共有し、共同点検を実施した。これにより、水防体制の強化と洪水時における連携した対応が図られます。

- ・実施日：5月22日
- ・参加機関：河川管理者（留萌建設管理部）
留萌振興局（地域政策課）
水防管理団体（苫前町建設課、総務財政課、北留萌消防組合消防署）
- ・実施箇所：北海道（留萌建設管理部）が「留萌振興局留萌建設管理部水防警報等実施要領」で定める重要水防箇所のうち、苫前町の4箇所を抽出して実施。
- ・実施方法：①重要水防箇所を各機関共同で目視により巡視。
②水防資材の確認

その他の市町村についても、随時実施予定

★重要水防箇所とは

過去の洪水で堤防が損壊した箇所など、洪水時に堤防が損壊するおそれが高く、厳重な警戒が必要な箇所で、留萌建設管理部管内では39箇所指定されています。

■取組項目

② 的確な水防活動のための取組

- ②-2 市町村庁舎等の自衛水防の推進に関する事項
市町村業務継続計画等との策定や、代替庁舎等による対応

■取組状況

- 災害により庁舎が使用できなくなった場合でも、業務の継続性の確保等を図るため、留萌高校の校舎の一部について活用できるように留萌高校と「災害発生時における留萌合同庁舎の代替施設使用に関する協定」を締結した。

<協定締結式>

- 日時：令和元年9月25日（水）10：30～
- 場所：留萌高等学校 2階会議室
- 出席者：留萌振興局長、留萌警察署長、留萌高等学校長

※ 留萌警察署も同様の協定を締結

<協定締結式の様子>



■取組項目

- ② 的確な水防活動のための取組
 - ②-2 市町村庁舎等の自衛水防の推進に関する事項
市町村業務継続計画（BCP）の策定や、代替庁舎等による対応
- ④ その他
 - ④ その他 技術研修会の実施や連絡会議等による情報共有

■取組状況

- 各機関と情報共有を図るため、留萌管内防災行政ネットワーク連絡会議を開催、市町村業務継続計画（BCP）の策定方法などについて情報提供を行った。

<開催日時等>

- 日時：令和元年5月28日（火）13：30～
- 場所：留萌振興局2階講堂
- 議題
 - ◇ 市町村業務継続計画の策定について
 - ◇ 自衛隊災害派遣要請について
 - ◇ 避難勧告等に関するガイドラインの改定について
 - ◇ 市町村防災訓練・研修支援について
 - ◇ 北海道胆振東部地震の取組について
 - ◇ 防災気象情報の伝え方に関する検討会を受けた取組について

<会議の様子>



<留萌管内防災行政ネットワーク>

- 行政機関が連携して留萌地域の地域防災力の拡充・強化を図るため、平成28年5月に留萌管内防災行政ネットワークを設立、年に数回、会議を開催している。
- メンバーは、陸上自衛隊第26普通科連隊、管内市町村・消防・警察、留萌開発建設部、旭川地方気象台、留萌海上保安部、道警旭川方面本部、留萌教育局、留萌振興局

① 円滑かつ迅速な避難のための取組【留萌開発建設部】

①-1 情報伝達、避難計画等に関する事項

■留萌開発建設部では、「現地情報連絡員(リエゾン)」の体制を確立するために防災・災害対応説明会を実施しています。

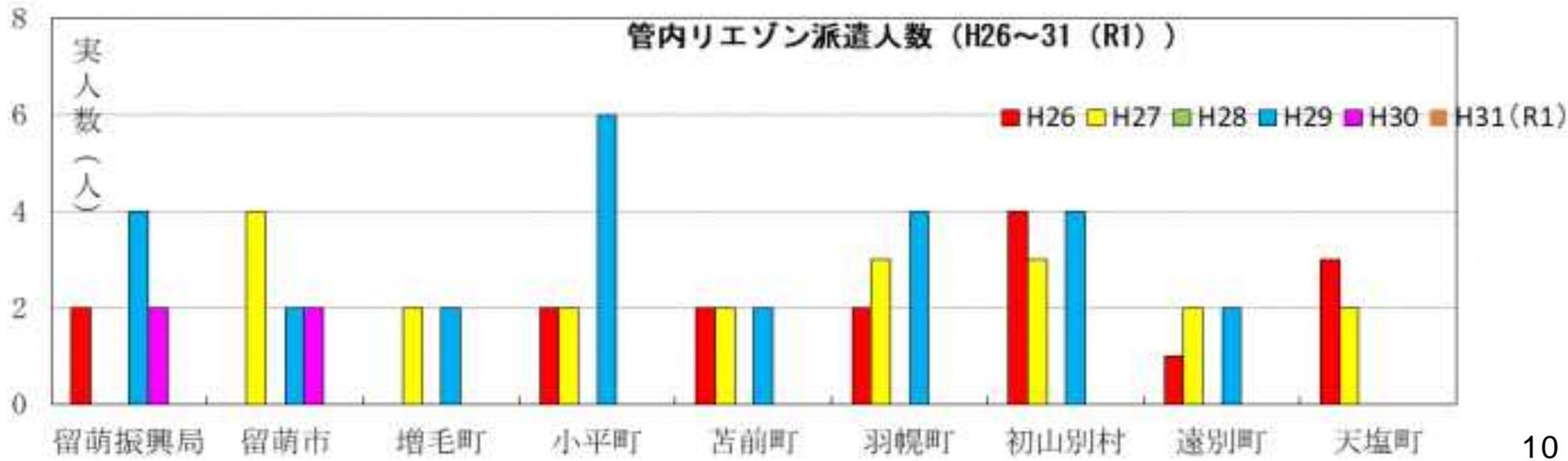
R1.5 防災・災害対応説明会の様子



H30.7 留萌市への派遣状況



■留萌開発建設部の派遣実績



② 的確な水防活動のための取組【留萌開発建設部】

②-1 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項

水防技術講習会の開催

- 北海道開発局と北海道は、水防団員等の水防技術の向上及び伝承を図ることを目的として、「北海道地区水防技術講習会」を毎年実施しており、令和元年度は、留萌管内を対象として、7月17日に留萌市で行われました。
- 災害に関する情報伝達や気象情報の活用について講義を行うとともに、水防専門家の指導の下、ロープワーク、土のう製作、木流し工をはじめとした各種水防工法の実技講習を行いました。



② 的確な水防活動のための取組【留萌開発建設部】

②-1 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項

水防資機材の保有状況の共有

国土交通省 北海道開発局 防災情報共有システム

防災資機材(地図)

地域: 留萌地区 市町村: 留萌市

【防災資機材】

- 備蓄所
- 運・供給所
- 災害



防災資機材(一覧)

地域: 留萌 市町村: 留萌市

備蓄: 留萌開発建設部 留萌開発事務所

チェック	名称	規格	単位	数量	備注
<input type="checkbox"/>	カープル機	コードリール	30m	機	110
<input type="checkbox"/>	シート機	ブルーシート	H3000 1.6x5.4m	機	110 備蓄所共同用
<input type="checkbox"/>	シート機	ブルーシート	3.0m×3.4m	機	105
<input type="checkbox"/>	シート機	赤シート	3.0m×3.4m	機	120
<input type="checkbox"/>	トイレ	トイレ機(タンク)	1人用	機	2
<input type="checkbox"/>	トイレ	携帯トイレ(携帯機)	携帯機	機	2000
<input type="checkbox"/>	トイレ	携帯トイレ(携帯機)	携帯トイレ	機	200
<input type="checkbox"/>	トイレ	携帯トイレ	携帯トイレ	機	2
<input type="checkbox"/>	ポータブル	エンジンポンプ		機	1

防災資機材(一覧)

地域: 留萌 市町村: 留萌市

備蓄: 留萌開発建設部 留萌河川事務所

チェック	名称	規格	単位	数量	備注
<input type="checkbox"/>	ごみ袋・大黒	アルファ米	40ビラフ280g外	箱	110
<input type="checkbox"/>	ごみ袋・大黒	レトルトパウチ	カレーライス等	箱	120
<input type="checkbox"/>	スूप・汁物	汁缶	みそ汁	箱	10 みそ汁160g
<input type="checkbox"/>	スूप・汁物	汁缶	スूप缶	箱	20
<input type="checkbox"/>	スूप・汁物	汁缶	ブルー缶	箱	34
<input type="checkbox"/>	パン機	パンの店舗	カンパン(袋)保存パン	箱	164
<input type="checkbox"/>	ポンプ機材	携帯ポンプ(バッテリー)	1.0m3/min	セット	1
<input type="checkbox"/>	防災用品	ロープ	100m	巻	1
<input type="checkbox"/>	土木用機材	アンカーピン	規格品 φ16mm L=120cm ~180cm	本	2043

旭川地方気象台での取組事例

地方公共団体の防災担当職員を対象とする防災対応力の向上を図る取組

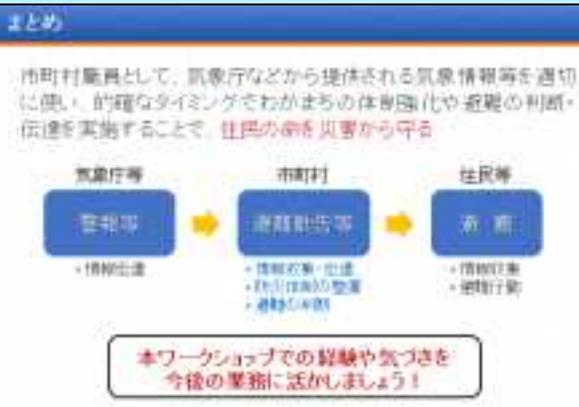
気象台が発表する各種防災気象情報を適切に理解し、それに基づく適切なタイミングでの防災体制の強化や避難に関する判断のポイントを学んでいただくことを目指し**気象防災ワークショップ**を開催。

- **目的**：グループワークを通して、防災気象情報の種類や意味を理解し、避難勧告等の発令に関する検討・判断や、避難すべき居住者等に適切かつ確実な避難行動を促すための情報伝達等に役立てる。
- **効果**：参加者どうしの議論を通して、防災気象情報の内容や意味に理解を深めるとともに、他の参加者が有する知識や経験を共有したり、自らの考えとの違いなどから様々な気づきを得るなど、その後の防災担当業務の改善につなげる。

実施日：令和元年9月2日（月）
 主催者：旭川地方気象台、留萌振興局
 場所：留萌合同庁舎2階講堂
 参加機関：留萌管内8市町村、留萌振興局
 参加人数：34名
 テーマ：中小河川洪水災害



時刻	所要時間	実施内容
10:35 - 10:45	10分	自己紹介～アイスブレイク
10:45 - 11:40	55分	災害対応グループワーク (場面1)、(場面2)
11:40 - 13:00	1時間20分	休憩、昼食等
13:00 - 13:45	45分	災害対応グループワーク (場面3)
13:45 - 14:25	40分	ふりかえり
14:25 - 14:30	5分	講評、まとめ



前提条件① A 果林町の概況

- 人口約1万人、内訳は町中心部に約5000人、両隣の地区に約1500～2000人、ほか小集落。
- 町の大半は山と谷に囲まれた盆地や谷、1000m級の山も存在している。東側は太平洋に面している。
- 町の中央を西から東に横切るように川が流れる。
- 主要な道路の多くが川沿いを通っており、多くの集落は川沿いに形成されている。
- 年間降水量は1100mm、8月の降水量は160mm程度(平年値)。
- 8月の台風発生は19回程度。

小平町での取組事例

■取組項目

①円滑かつ迅速な避難のための取組

①－1 情報伝達、避難計画等に関する事項

■取組状況

防災行政無線及び広報車両・消防車両・警察車両巡回の際、走行速度を落とすことや、放送内容の簡潔化を実施した。

■取組項目

①円滑かつ迅速な避難のための取組

①－2 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項

■取組状況

令和元年7月～10月に5回にわたって、学校や各町内会の延べ約490人のほか、関係機関職員を含めて津波想定での避難訓練を実施し、防災教育を深めた。



小平町での取組事例

■ 取組項目

②的確な水防活動のための取組

②-1 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項

■ 取組状況

管理者へ適切な樋門・樋管操作について通達した。

町保管の防災資機材について関係機関と共有した。

小平町防災資機材現存調べ

区分	資機材名称	規格	現存台数				
			町	関係機関	関係機関	関係機関	関係機関
水防	ポンプ機	単相200V (100馬力)	104	100		0	104
		三相200V (100馬力)	100		100		100
		ガソリンエンジン 100馬力	100	100	100	100	1,000
		三相200V (100馬力)	100				100
その他	高圧ポンプ (100馬力)	高圧ポンプ (100馬力)	10	0	0	0	10
		高圧ポンプ (100馬力)	10	0	0	0	10
	高圧ポンプ (100馬力)	10	0	0	0	10	

一部抜粋

■ 取組項目

③氾濫水の排水、浸水被害軽減に関する取組

③水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項

■ 取組状況

有事の際に使用できるよう、適切に管理した。

■ 取組項目

④その他

④その他

■ 取組状況

連絡会議に参加し、関係機関と連携を図った。